

Private Photos



PwC Funsでの合宿



点を取るのが仕事



フィリピンでの
楽しい語学研修

PwC税理士法人には、公認会計士試験合格発表直後の大学4年の12月に正社員として入社しました。残っていた単位はゼミと卒業論だけでしたし、1月から3月の繁忙期を経験するチャンスを逃したくなかったため、ゼミの日だけ大学に行きました。職場の方々も応援してくれました。

多くの公認会計士の合格者は監査法人に入社しますが、私は税理

早く実務デビュー ライバルより

PwC税理士法人に入ってから監査法人などを含めたPwC Japan合同のクラブ活動『PwC Funs』の、バスケットボール部に所属。毎年秋季の合宿や4大会計事務所のリーグ戦に参加しています。

格できました。

税理士法人の仕事

士法人を選びました。第三者の立場でお客様の会社を見るのではなく、お客様と同じ目線で一緒に考える仕事に魅力を感じたのです。PwC税理士法人にいたゼミの先輩に話を聞いたことも大きかったですね。公認会計士登録に必要な実務経験も問題ありませんでした。同じPwCメンバーファームのPwCあらた有限責任監査法人で必要な実務経験を積むことができます。

私たちの仕事は税務コンサルティングです。納税は会社の責務ですが、予期しない税務リスクは避けなければなりません。税務や会計のリスクを先取りし、分析して解決にあたるのが私たちの仕事です。

私は今、金融部に所属しています。お客様は銀行や保険会社など

今も現役の体育会系
意外に思われるかも知れませんが、私は体育会系です。小学校から大学3年の夏までバスケットボール部に所属。出身地の熊本から上

京し、クラブ活動とアルバイトの日々を送っていました。経済学部を選んだのは、数学が得意で数字を通して社会を見たいと考えたからです。ゼミは財務会計、公認会計士の勉強は大学3年の春から始めま

した。さすがに大学と公認会計士の勉強、アルバイト、クラブ活動の全てを続けるのは大変でした。それでクラブ活動に区切りをつけて、夏から本格的に会計士の勉強をしました。その甲斐あって4年生の時に合

の金融業界と不動産業界ですが、特に不動産投資の案件に関わることも多いです。海外から日本国内への投資はもちろん、日本から東南アジアへの投資など、クロス・ボーダーな仕事も私たちの本領です。税法を含めた、現地の法律関係の調査などは、PwCのグローバルネットワークを最大限に活用して仕事を進めていきます。

将来は、自分の得意分野を極めて、専門性を高めていきたいと思っています。私たち税務プロフェッショナルにとって、税制の改正が大きなチャンスです。情報をいち早く入手し分析を加えることで、その分野の第一人者になれる環境が、PwC税理士法人にはあると思います。手を挙げれば何でも挑戦させてもらえるカルチャーなので、誰もが意見や知識を出し合い、輝ける職場だと思います。

お客様と同じ目線に立つコンサルタント

将来は業界の第一人者に

PwC税理士法人
金融部

南 隆太郎 さん
東京大学経済学部卒